

土粘土を使った 造形遊び

粘土に水が加わり膨らんでいると、柔らかく、色々な形作りを
楽しむことができ、乾くと、土のようにパリパリ、カピカピと、
性質の変化する特性のある土粘土。今回は、そんな土粘土に
沢山触れて、作って... 造形遊びを楽しみたいよ。



まずは、たこ糸を使って土粘土を、
できるだけうす〜く切、ていきます。



そして、うすく切った
土粘土を、道になるよう、
どんどん並べていきます。

各グループから、どんどん道が
伸びていき、全部繋げることに
できました。



できた道の上に、それぞれ
車や生き物、食べ物... 好きなものを
作り並べていきます。



1時間ほど
時間を設けたのですが、
その間ずっと集中し、
作ることを楽しんでいる姿が
見られました！



お片付けの時は、
“道ごと”くるくる〜っと、
巻いていきます。



お片付けまで
楽しんで活動力を
終えることが
できました。



黙々と、土粘土を前に集中して取り組む子ども達の
姿を見て、子ども達の持つ素晴らしい力に改めて気付かされた。

楽しみながら取り組む中でも、指先をしっかり使えているな、

「もうおわりにする！」と、満足のいくところまで十分にやり込む

ことができたなと、子ども達のすくすく育っている力が発揮
されている姿にも気付くこともできました。

この姿からまさに、遊びから学ぶということだなと

感じました。

